

# 学校行事

## 地域の写真館 廃業相次ぎ

# カメラマン不足

運動会や学芸会など、学校行事を写真に記録するカメラマンが不足している。デジタルカメラやスマートフォンが普及で、カメラマンを派遣する町の写真館の廃業が相次いでいるためだ。子どもたちの「思い出」を大切に残せるよう、業界団体は「行事の分散実施」などを求めている。

子どもたちの写真を撮影する。地元の写真館や写真スタジオのカメラマンが中心で、多くは卒業アルバム編集、制作も請け負っている。

だが、そのカメラマンの不足が全国的に深刻になっている。「日本写真館協会」に加盟する全国の写真館や撮影スタジオは1700社で、10年で600社超も減った。

背景には、デジタルカメラやスマホの普及で、誰でも手軽に高画質の写真が撮れるようになり、写真館などの利用が減ったことがある。新型コロナウイルス禍で学校行

事の中止が続き、スクールフォト撮影をやめたカメラマンも多いという。こうした状況の中、SNSで小中学校の入学式を撮るカメラマンを募集し、「炎上」する事態も。今年2月、ある業者が「カメラマン大募集です。あと1000

名くらい来て大丈夫です」と募ったところ、「不審者が紛れ込む」といった批判が殺到し、募集を取りやめた。

小規模校を中心に「質の良い卒業アルバムが作れない」と訴える。分散開催を要望

## 卒業アルバム作り子ども自身で

文化を守ることもつながる」と語る。卒業アルバムは、卒業生の担任と担当の保護者が、全ての子どもが平等に掲載されるよう数百枚の写真を確認し、「正」の文字を書いて数えるなど、手間が掛かる。しかし授業では、IT企業が開発したAI(人工知能)による写真選定システム「アルバムスクラム」を活用する。児童の顔を登録すれば、AIが大量の写真の中

### 「良い表情を」

今月14日、福島市の三育幼稚園では、約160人の園児が園庭を元気に走り回っていた。運動会にあたり「三育親子デー」。小雨の降る中、園児や保護者

上に走り回っていたのは、地元で「しのぶ写真店」を営む忍崇宏さん(46)だ。「少しでも良い表情を撮ってあげたい」と、3時間で数千枚の写真を撮った。

菅野久美子園長(71)は「プロが撮った写真は仕上がりが違う。保護者の皆さんも毎年、写真を撮る楽しみがあります」と話す。

### スマホ普及で

入学式や運動会、修学旅行などの学校行事では、事故や混乱を避けるため、先生や保護者に代わり、「スクールフォトカメラマン」



三育幼稚園で行われた運動会の写真を撮る忍さん(14日、福島市で)

授業を担当する同写真店の西脇拓代表(41)は「卒業生は自分たちで、より思い出深い卒業アルバムを作ることができる。写真館が減少する中、卒業アルバムの

くなる」との懸念が上がっている。小規模校は、卒業アルバムや写真の購入数が少なく、人手不足の中で特に業者側が派遣を敬遠する傾向があるためだ。

「運動会の日程が同時期でカメラマンの供給が追いつきません」平日開催を視野に入れていただきたい」中部地方のスクールフォト業界団体は4月、こうした要望書を地元教育委員会に出した。この地域では今春、小中高校70校以上の運動会が同日開催となった。

中から、指定した子どもの写真を即座に探し出し、選びやすくしてくれる。教員や保護者の卒業アルバム作りの負担を軽くしたいと開発され、全国の約2600校で導入されている。同社の山中淑史取締役(49)は「子どもが主体となった卒業アルバム作りがさらに広がれば」と話している。

## いくら?

【ニューヨーク山本貴徳】の予定だ。米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手が、今月19日にメジャー史上初の「50本塁打、50盗塁」を達成した本塁打のボールの競売が27日、始まる。交換を提案されたが、拒否して持ち帰ったという。スポー

## 競売 最高額更新か注目

専門局の競売は、NBAの